



七十人
クラーク・G・ギルバート長老

まな 学ぶ よろこ 喜び

わたしは子供のころ、自分が勉強のできる子だとは思っていませんでした。きょうだいはみな、とても頭が良かったのです。みな良い成績を取り、一番むずかしい授業を取っていました。わたしも一番むずかしい授業を受けようと挑戦しましたが、そういうクラスには入れませんでした。算数はとても大変でした。そのため、「そうだ、ぼくは頭が良くないんだ」と思いました。自分がいつか頭が良くなるとは思っていませんでした。

ある年、自信を与えてくれる先生がいました。わたしには自信が必要だったのです。その先生は、わたし自身が知らなかった才能をたくさん見つけてくれました。「クラーク、あなたはできる生徒になれるわ。自分を信じさえすればいいの」と言ってくれたのです。

そこで、わたしは努力を続けました。もっと勉強しました。また、もっと計画的に取り組みました。宿題を記録する方法を学びました。テレビの電源を切ると、勉強に集中できるようになりました。間もなく、わたしは前よりもできる生徒になりました。そして、自信がついてきました。

伝道に出たとき、自分だけで学ぶ必要はないことを知ったのです。わたしは天のお父様に助けを求めました。そして、聖霊の声に耳を傾けました。熱心に働くと、人々を教え、助けることができました。わたしは伝道から帰った後、大学に行きました。どの授業でも、神様の助けをいのり求めました。できる生徒になり、算数まで大好きになりました。

わたしは、頭が良いということは、たくさんを知っていて、学校の勉強が簡単にできるということなのだと思っていました。しかし、そうではありません。学ぶときに進んで主に頼り、熱心に努力するのなら、かしこくなれるのです！

今、物事がうまく行かない人は、自分が神の子供であることを思い出してください。あなたには信じられないような可能性があります。あなたならむずかしいことだってできます。そのまま熱心に取り組んでください。天のお父様にみちびきを求めてください。お父様はあなたの成功を望んでおられます。あなたにはできます！ ●

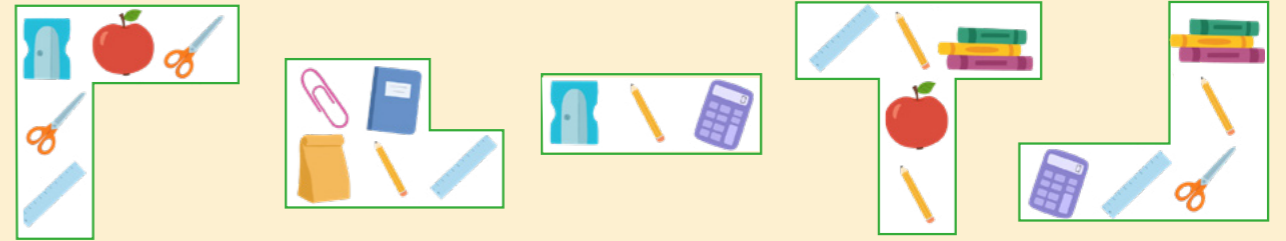
オリビア・キッターマンとノエル・ランバート・バラスとのインタビューから。

イラスト：アグネス・サカニ



たの 楽しく まな 学ぶ

下の絵の中から、下のパターンと同じ並び方の勉強道具を見つけてください。
学校で学ぶことの中で、何が好きですか？



「最良の書物から知恵の言葉をさがし求め、研究によって、また信仰によって学問を求めなさい。」
(教義と聖約 109:7)